

書名	倭の国から日本へ 1 イザナギ・イザナミ			著者名	阿上万寿子／著		
出版社	文芸社	ISBN	978-4-286-18934-5	本体価格	¥1,100	発売	2017/12/1
内容	倭人の中には、古来祭祀王を務めてきた天神族がいた。天神族に率いられた倭人達の一部は、さらに海を渡り日本列島各地で国を築く。そのうち瀬戸内海を囲むように広がるものを総称して「葦原中国」と呼ぶ。その素朴で美しい風土に溶け込むイザナミ。祖国高天原のため任務を果たそうとするイザナギ。夫婦の対立は、やがて……。古代史の謎にせまる歴史小説、『倭の国から日本へ』第1巻。						

書名	新装版 図説 百人一首			著者名	石井正己／著		
出版社	河出書房新社	ISBN	978-4-309-76264-7	本体価格	¥1,800	発売	2017/11/28
内容	天智天皇から順徳院まで百人の歌人の代表的な一首を選んだ『百人一首』。最古といわれるかるた全点、また歌仙絵や錦絵などを掲載し、日本の古典のエッセンスを鑑賞する。						

書名	奈良・大和を愛したあなたへ			著者名	千田稔／著		
出版社	東方出版	ISBN	978-4-86249-296-8	本体価格	¥1,600	発売	2017/12/5
内容	明治以降の著名人で、奈良を訪れた、もしくは奈良に関心を持った人々によって書かれた奈良愛にあふれた文に寄り添い、著者・千田稔がその人たちに手紙を寄せる形で、自らの深い奈良大和への愛を綴る。言わば書簡風随筆集。全41篇を収録。						

書名	南北朝 日本史上初の大乱期の幕明け			著者名	林屋辰三郎／著		
出版社	朝日新聞出版	ISBN	978-4-02-273744-1	本体価格	¥760	発売	2017/12/13
内容	京都の「北朝」と吉野の「南朝」二つの朝廷が対立し、裏切りあり、内ゲバあり、骨肉の争いありと、約半世紀にわたり繰り広げられた南北朝の争乱——。東北から九州まで日本全土を巻き込んだ史上初の全国的大乱は、やがて「応仁の乱」の萌芽となり、戦国時代へと連なる一大変革期となった。この内乱の推移を、南朝方の結城宗広、楠木正成、後村上天皇、北朝方の足利尊氏、佐々木道誉、足利義満に焦点をあてて平易な文章で綴った「南北朝」入門書の決定版。						

書名	<b>花押・印章図典</b>			著者名	瀬野精一郎／監修 吉川弘文館編集部／編			
出版社	吉川弘文館	ISBN	978-4-642-08327-0	本体価格	¥3,300	発売	2017/12/15	
内容	文書に記す署名をサイン化した花押(かおう)と、戦国時代ごろから花押に代わり用いられた印章。古代から幕末まで、歴史上の人物が使用した花押約二〇〇〇と印章約四〇〇を収録し、各人物の基本情報(武家・公家等の別、生没年、別名、主な官職名、法名)も掲載する。文書様式などの用語解説や参考図書、没年順索引を収め、古文書を学ぶ上で座右必備の一冊。							

書名	<b>藤原氏 権力中枢の一族</b>			著者名	倉本一宏／著			
出版社	中央公論新社	ISBN	978-4-12-102464-0	本体価格	¥900	発売	2017/12/21	
内容	藤原氏は「大化の改新」で大きな功績を残した鎌足に始まる。律令国家を完成させた不比等、四家の分立、婚姻関係を梃子に天皇家と一体化し権力中枢を占めつづけた摂関時代。中世の武家社会を迎えてからも藤原氏から分立した諸家は重要な位置にあり、その末裔は近代以降も活躍した。本書は古代国家の成立過程から院政期、そして中世に至る藤原氏の動きをたどり、いかにして権力を掴み、後世にまで伝えていったかを描く。							

書名	<b>志士の峠</b>			著者名	植松三十里／著			
出版社	中央公論新社	ISBN	978-4-12-206497-3	本体価格	¥820	発売	2017/12/22	
内容	文久三年、天皇の攘夷親征の先鋒隊となるべく、公家・中山忠光は志士たちを率いて奈良へと向かった。五条の代官所を制圧し「天誅組」を組織するが、新幕諸藩は忠光たちを「逆賊」と扱い、追討軍を差し向ける。紀伊の深山に分け入った忠光たちの運命やいかに——。維新には早すぎた「天誅組」の光跡と、公家でありながら戦場に立った中山忠光の苛烈な生き様を描く、書き下ろし歴史長篇。							

書名	<b>日本の神様解剖図鑑(仮)</b>			著者名	平藤喜久子／著			
出版社	エクスナレッジ	ISBN	978-4-7678-2296-9	本体価格	¥1,600	発売	12/下旬	
内容	解剖図鑑シリーズ最新作！！日本で古来より信仰されてきた神様たちを大解剖！！古事記、日本書紀に登場する日本をかたちづかった神々から、大地・精霊信仰に結びつく民間信仰、仏教と習合した神々、そして災いをもたらす異形の神々、さらには商売繁盛、恋愛成就などの、現世利益信仰が生み出した神様まで、日本の神様たちを「解剖図鑑」ならではの図解で詳しく紹介します。神様の相関図付きなので、それぞれの神様の関係性も一目でわかる！！日本人の生活に深く溶け込んでいる神様たちについて親しく知ることで、日々の暮らしがきっともっと豊かになります。							